

## 2 口腔内診査の結果

### (1) 受診者

口腔内診査受診者は、男性 530 人、女性 641 人、計 1,171 人である。口腔内診査の被調査者数について図表 14 に示す。

図表 14 口腔内診査の被調査者数の年齢階級×性別の人数

年齢	男性 (人)	女性 (人)	総計 (人)
1～4 歳	1	0	1
5～9 歳	0	1	1
10～14 歳	6	7	13
15～19 歳	10	12	22
20～24 歳	6	5	11
25～29 歳	8	18	26
30～34 歳	14	16	30
35～39 歳	20	31	51
40～44 歳	34	50	84
45～49 歳	30	40	70
50～54 歳	29	31	60
55～59 歳	41	58	99
60～64 歳	49	73	122
65～69 歳	98	99	197
70～74 歳	70	84	154
75～79 歳	57	55	112
80～84 歳	41	40	81
85 歳以上	16	21	37
総計	530	641	1,171

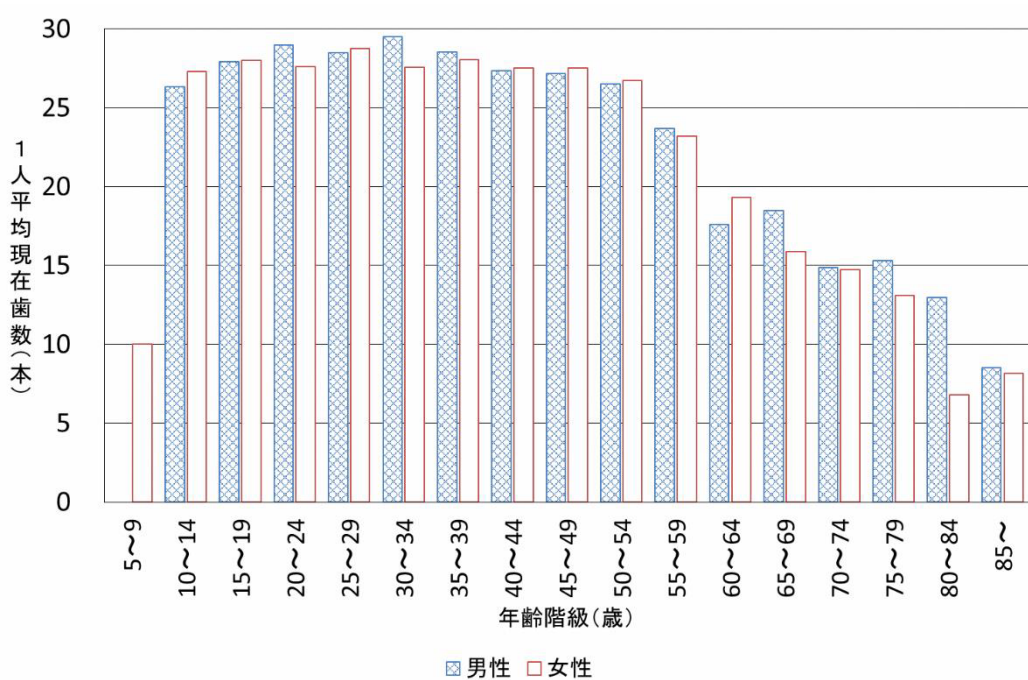
## (2) 診査の結果

### ア 平均現在歯数

性・年齢階級別にみた永久歯の1人平均歯数について図表15に示す。年齢階級により、男性のほうが多い年代と女性のほうが多い年代とがある。男女とも「60～64歳」以上の年齢階級では、現在歯数が20本を下回っている。

なお、全年齢の平均は、男性20.0本、女性19.6本、全体では19.7本となっている。

図表15 1人平均現在歯数×性・年齢階級別

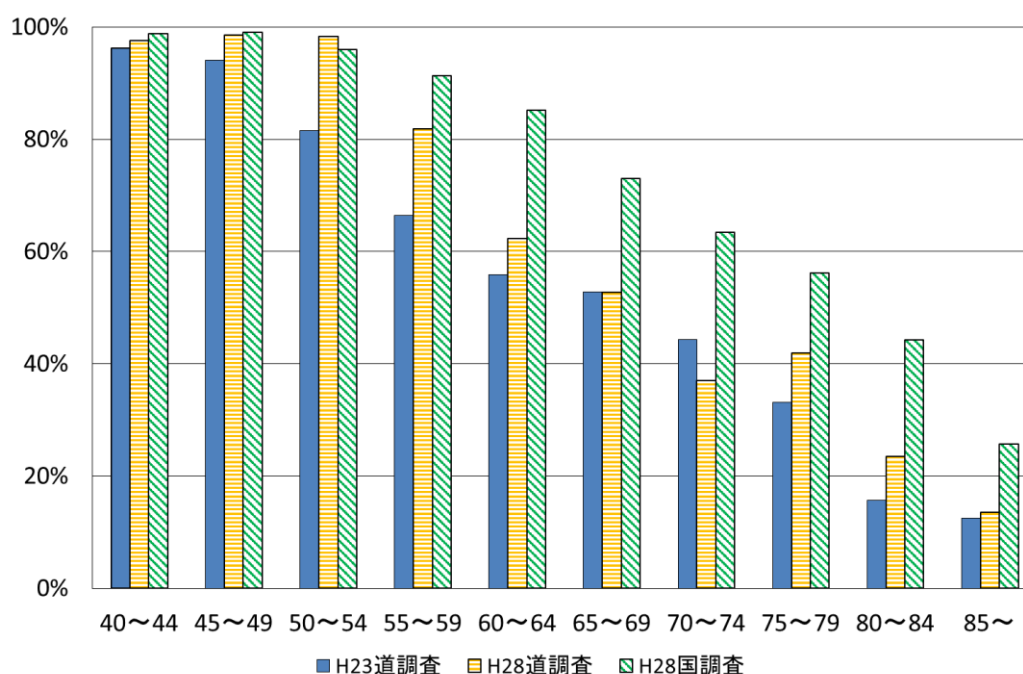


## イ 8020（ハチマルニイマル）について

年齢階級別にみた、「現在歯を20本以上有する」者の割合について図表16に示す。「65～69歳」及び「70～74歳」を除き、全ての年齢階級で前回調査（平成23年）よりも、20本以上有する者の割合が増加している。平成28年の全国調査（平成28年歯科疾患実態調査）と比較すると、「50～54歳」を除き、全ての年齢階級で全道値のほうが低くなっている。

なお、「80歳（75～84歳）で現在歯を20本以上有する」者の割合は、34.2%（193人中66人）となっている。

図表 16 現在歯を20本以上有する者の割合×年齢階級別

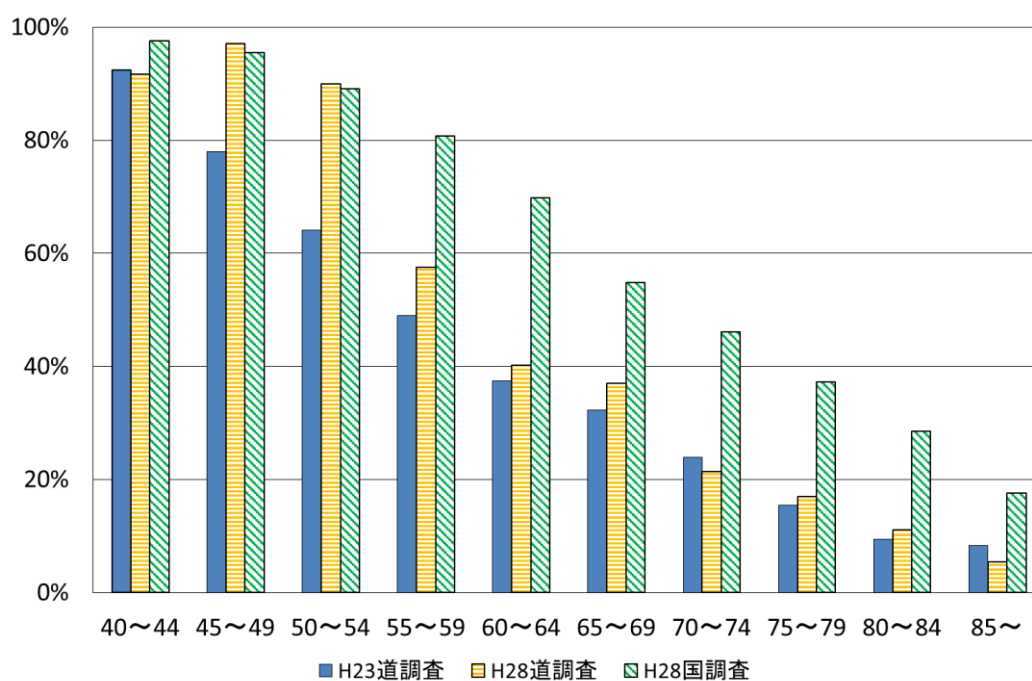


## ウ 6024（ロクマルニイヨン）について

年齢階級別にみた、「現在歯を24本以上有する」者の割合について図表17に示す。「40～44歳」、「70～74歳」及び「85歳以上」を除き、全ての年齢階級で前回調査（平成23年）よりも、24本以上有する者の割合が増加している。平成28年の全国調査（平成28年歯科疾患実態調査）と比較すると、「45～49歳」、「50～54歳」を除き、全ての年齢階級で全道値のほうが低くなっている。

なお、「60歳（55～64歳）で現在歯を24本以上有する」者の割合は、48.0%（221人中106人）となっている。

図表 17 現在歯を24本以上有する者の割合×年齢階級別



## 工 義歯使用の状況

年齢階級別にみた、「義歯を有する」者の割合について図表 18 に示す。義歯を有する最も若い年齢階級は、男性では「35～39 歳」、女性では「50～54 歳」である。義歯所有者が 5 割を超えるのは、男女とも「65～69 歳」である。「80～84 歳」以上の年齢層では、男女とも 80% の者が義歯を有している。

図表 18 義歯を有する者の割合×性・年齢階級別

